

2007年度 日本地球化学会年会 全体タイムスケジュール (場所はポスターと懇親会を除いて、すべて岡山大学一般教育B棟)

	会場名	場所	行事	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
9/18 (火)	B208	ショートコース					ショートコース									
	B209	評議員会											評議員会			
9/19 (水)	A	B109	口頭発表 (1A)	受		陸 水			環境							
	B	B110	口頭発表 (1B)	付		海 洋 (I)			海 洋 (II)							
	C	B307	口頭発表 (1C)	開		地 球 外 物 質 (I)			地 球 外 物 質 (II)		有 機 物					
	D	B308	口頭発表 (1D)	始		堆 積 物			岩 石 ・ 地 賦 (I)							
	ポスター	中央館ホール	ポスター発表			←ポスター掲示開始			コアタイム	1P★★は必ず立会説明						
	A	B109	夜間小集会										夜間小集会			
		B208	GJ編集委員会				" G J "									
		B210	地球化学編集委員会				「地球化学」									
9/20 (木)	A	B109	口頭発表 (2A)			温 泉 ・ 热 水										
	B	B110	口頭発表 (2B)			課 題 講 演 1 (I)										
	C	B307	口頭発表 (2C)			課 題 講 演 2 (I)										
	D	B308	口頭発表 (2D)			岩 石 ・ 地 賦 (II)										
	ポスター	中央館ホール	ポスター発表					コアタイム	2P★★は必ず立会説明							
	総会	B406	総会・受賞講演						総 会		受 賞 講 演	移動				
	岡山ロイヤルホテル		懇親会										懇 親 会			
9/21 (金)	A	B109	口頭発表 (3A)			生 物										
	B	B110	口頭発表 (3B)			課 題 講 演 1 (II)										
	C	B307	口頭発表 (3C)			課 題 講 演 2 (II)										
	D	B308	口頭発表 (3D)			大 気 ・ 降 水										
	ポスター	中央館ホール	ポスター発表			ポスター掲示終了→										
		B209	合同評議員会					合同評議員会								
				8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20

19日午前から21日午前まで、企業展示がB309にて開催され、休憩室はB310ですのでご利用下さい。また、年会本部はB209です。

第1日目（9月19日）口頭発表 午前

【A会場】 一般講演「陸水」

(9:30~10:30) 座長：大場康弘

- 1A01 広島県河川水中の除草剤ジウロンの起源および分解過程に関する研究（広大院生物圈）○佐久川弘、青木一兼、荒井直朋、中谷暢丈

- 1A02 琵琶湖の水中紫外線環境と溶存有機物の変質（¹琵琶湖環境科学研究セ、²兵庫県立大人間環境、³北大環境科学院、⁴滋賀県立大環境）○早川和秀¹、和田千弦²、杉浦嘉一³、鈴木智代^{2,3}、杉山裕子²、丸尾雅啓⁴

- 1A03 標高 5000 m チベット、プマユムツォ湖の湖水無機炭酸および周辺植物の¹⁴C濃度（¹名大年測セ、²東北大理、³奈良教大教育、⁴東海大洋科学、⁵中国科学院西藏高原研）○中村俊夫¹、渡邊隆広^{1,2}、太田友子¹、藤井智康³、西村弥亞⁴、朱立平⁵

- 1A04 ネパール、カトマンズ盆地深層地下水の安定同位体比および水質特性（山梨大院医学工学総合）○中村高志、Chapagain Saroj、風間ふたば

休憩（15分）

(10:45~11:45) 座長：佐久川弘

- 1A05 Oxygen isotope fractionation of dissolved oxygen during reduction by ferrous iron (Geological Science & Engineering, University of Nevada-Reno) ○Yasuhiro OBA, Simon R. POULSON

- 1A06 六甲花崗岩および布引花崗閃綠岩地域における河川水の水質形成過程について（神戸大院人間）○木村康子、寺門靖高

- 1A07 Chemical weathering studies of a large basaltic province, the Deccan Traps (India). (Hiroshima University) ○Anirban Das

- 1A08 地下水、溪流水におけるCe anomalyの出現に関する考察（九大理）○瀬戸織美、赤木右

【B会場】 一般講演「海洋」

(9:30~10:30) 座長：小畠元

- 1B01 溶存窒素、アルゴンを用いた海洋亜表層における気泡貫入量の見積もり（北大院地球環境）○田中伸一、渡辺 W. 豊

- 1B02 ベーリング海、およびチュクチ海周辺海域における海水中の亜酸化窒素の濃集と脱窒反応（北大院理、*現在：JAMSTEC）○廣田明成、井尻暁*、小松大祐、大久保智、中川書子、角皆潤

- 1B03 西部北太平洋亜寒帯域“Twilight zone”における沈降粒子中窒素の分解過程とそれが窒素同位体比に及ぼす影響（¹北大院環境科学、²JAMSTEC）○重光雅仁¹、渡辺豊¹、山中康裕¹、本多牧生²

- 1B04 オホーツク海におけるpHとN*の十年変動（¹北大院地球環境、²北大低温研）○渡辺 W. 豊¹、美村藍希¹、西岡純²

休憩（15分）

(10:45~11:45) 座長：渡辺豊

- 1B05 ベーリング海峡周辺海域の表層堆積物のSrおよびNd同位体組成（¹名大院環境、²JAMSTEC）○竹内ふみ¹、浅原良浩¹、長島佳菜²

- 1B06 太平洋深海底堆積物中の鉄マンガン酸化物のNd同位体組成と深層水循環（名大院環境）○後藤久範、浅原良浩、柴田信之介、山本鋼志

- 1B07 西部北太平洋縁辺海におけるアルミニウム、イソジウム、セリウム（¹東大海洋研、²サンカルロス大学）○小畠元¹、ディアソットアリボ²

- 1B08 対馬沿岸分枝海水における²²⁸Ra/²²⁶Ra比の季節変動（¹金沢大環日本海域、²むつ海洋研究所）○井上睦夫¹、中野佑介¹、田中究¹、小藤久毅²、小村和久¹

第1日目（9月19日）口頭発表 午前

【C会場】

一般講演「地球外物質」

(9:30~10:45) 座長：三浦弥生

- 1C01 太陽風起源希ガスに富む隕石の宇宙線照射履歴
(¹広大院理, ²国立科博) ○日高洋¹, 米田成一²

- 1C02 炭素質コンドライト Allende の粒径に依存する希ガス同位体の研究 (¹東大院理, ²学習院大理) ○中村好伸¹, 山本征生^{1,2}, 長尾敬介¹

- 1C03 コンドリュール中の太陽起源希ガス (東大院理) ○松田伸太郎, 飯尾浩之, 馬上謙一, 中嶋大輔, 長尾敬介

- 1C04 鉄隕石 Udei Station (IAB) の包有物に含まれる希ガス同位体組成 (東大院理) ○馬上謙一, 長尾敬介

- 1C05 Saratov隕石 (L4) に含まれる始原的希ガス成分 Q の熱変成による変化 (¹大阪大院理, ²ワシントン大学) ○塚本英智¹, 宮川千絵¹, 甘利幸子², 松田准一¹

休憩（15分）

(11:00~12:00) 座長：日高洋

- 1C06 NWA2086隕石 (CV3) 中の希ガス濃縮成分の物理的分離 (¹大阪大, ²東京医科歯科大) ○松田准一¹, 松尾行浩¹, 奈良雅之²

- 1C07 コンドライト隕石中の始源的希ガス成分：Q と Ar-rich の特徴について (¹東大地震研, ²東大地惑, ³東大洋研) ○三浦弥生¹, 杉浦直治², 清田馨³

- 1C08 KLE98300 エンスタタイトコンドライト酸処理残渣中の希ガス同位体組成 (¹東大院理地殻化学, ² Max-Planck-Institute, ³ Bayreuth Univ., ⁴九大院理) ○中嶋大輔^{1,2}, Ulrich Ott², Ahmed El Goresy³, 中村智樹⁴

- 1C09 Crystallization age of basaltic shergottites (Antarctic Meteorite Research Center, NIPR) ○K. Misawa, T. Tomiyama, H. Kaiden and A. Yamaguchi

【D会場】

一般講演「堆積物」

(9:30~10:45) 座長：益田晴恵

- 1D01 Northern Cascadia Margin 堆積物における炭化水素の炭素同位体組成とその起源 (¹岡大院自然科学, ²岡大理) ○金子雅紀¹, 奈良岡浩²

- 1D02 インド洋オマーン沖深海底コアの第四紀窒素・炭素同位体比変動 (¹九大院比文, ²秋大工学資源) ○南浩紀¹, 北逸郎¹, 長谷川英尚², 佐藤時幸²

- 1D03 続成過程における海底堆積物中の希土類元素のホスト相の変化と希土類元素パターンの保存性 (広大院理) ○森田康一, 高橋嘉夫, 福川昌弘, 田中万也, 清水洋

- 1D04 南海トラフ, 冷湧水域における堆積物の化学組成: 微量金属の地球化学サイクルにおける意義 (筑波大院生命環境) ○佐藤寿年, 林謙一郎

- 1D05 マンガンクラスト中の鉛同位体比測定法の検討—NanoSIMS と MC-ICP-MS 法の比較— (¹東大洋研, ²JAMSTEC) ○高田雄一郎¹, 谷水雅治², 高畠直人¹, 天川裕史¹, 佐野有司¹

休憩（15分）

(11:00~12:00) 座長：北逸郎

- 1D06 愛媛県西予市城川町に発達する古トゥファを用いた ¹⁴C 年代法の適用と古環境復元 (¹広大理, ²広大文) ○堀真子¹, 狩野彰宏¹, 奥村晃司²

- 1D07 火山灰性土壤中の化学成分の鉛直変動 (鹿児島大理) ○飯盛啓生, 富安卓滋, 井村隆介, 穴澤活郎

- 1D08 Primary source of arsenic and its mobilization mechanism into the groundwater in Holocene-Pleistocene transitional area of Sonargaon, Narayanganj district, Bangladesh (¹Osaka City Univ., ²Okayama Univ., ³Hiroshima Univ., ⁴Tsukuba Univ. Japan, ⁵Univ. of Dhaka, Bangladesh) ○Ashraf Ali Seddique¹, Harue Masuda¹, Muneki Mitamura¹, Keiji Shinoda¹, Toshiro Yamanaka², Takaaki Itai³, Teruyuki Maruoka⁴ and Kazi Matin Ahmed⁵

- 1D09 パキスタン, パンジャブ地方のフッ素・ヒ素複合汚染地下水拡大の規制要因 (大阪市大院理) ○益田晴恵, 三田村宗樹, ファルーキアビダ

第1日目（9月19日）口頭発表 午後

【A会場】

一般講演「環境」

(14:00~15:15) 座長：横山拓史

- 1A09 鹿児島県天降川上流部、旧山ヶ野金山周辺土壤中の水銀濃度分布（鹿児島大理）○小原智文、富安卓滋、井村隆介、穴澤活郎
1A10 鹿児島県旧大口金山跡地周辺における河川水中の水銀分布（¹鹿児島大理工、²鹿児島大理）○市来聖一¹、富安卓滋²、穴澤活郎²
1A11 付着塩分量による島根県内既設耐候性橋梁の腐食環境評価（¹松江高専、²（株）イズコン、³（株）古川コンサルタント、⁴（株）ウエスコ、⁵山口大学大学院工）○武邊勝道¹、大屋誠¹、安食正太²、古川貴士³、松崎靖彦⁴、麻生稔彦⁵
1A12 耐候性鋼橋梁の腐食に対する凍結防止剤の影響（¹松江高専、²（株）イズコン、³西日本旅客鉄道（株）、⁴（株）古川コンサルタント、⁵（株）ウエスコ、⁶山口大学大学院工）○武邊勝道¹、大屋誠¹、安達良¹、安食正太²、大田隼也¹、願永留美子³、北川直樹¹、古川貴士⁴、松崎靖彦⁵、麻生稔彦⁶
1A13 錨生成が及ぼすイオンの拡散挙動への影響（広大院理）○古川賢吏、高橋嘉夫

休憩（15分）

(15:30~16:30) 座長：井上麻夕里

- 1A14 有機スズ化合物の粘土鉱物への吸着に及ぼす腐植物質の影響（広大院理）○藤本智成、高橋嘉夫
1A15 テルルおよびセレンの水-土壤分配挙動の比較（広大院理）○原田哲平、光延聖、高橋嘉夫
1A16 XANES法とHPLC-ICP-MS法を用いたヨウ素の水-土壤系でのスペシェーション（広大院理）○嶋本洋子、高橋嘉夫
1A17 Fe(II)/Fe(III)混合水酸化物(green rust)とアンチモンおよびヒ素の相互作用（広大院理）○光延聖、高橋嘉夫

休憩（15分）

(16:45~17:45) 座長：武邊勝道

- 1A18 アルミニウムを含むシリカ系スケール生成機構の推定（¹栗田工業、²九大院理）○西田育子¹、齋藤智之²、島田雄樹²、岡上吉広²、横山拓史²
1A19 ケイ酸溶液中でのアルミニウムの化学状態（¹九州大院理、²栗田工業）○齊藤智之¹、正木佑香¹、江藤聰¹、西田育子²、岡上吉広¹、横山拓史¹
1A20 大阪湾とその関連河川水中での人為起源によるガドリニウムについて（¹神戸大自然、²神戸大人間）○和田聰¹、寺門靖高²
1A21 西太平洋表層に影響を与える鉛の過去100年間における放出起源の時系列変動（¹東大海洋研、²JAMSTEC）○井上麻夕里¹、谷水雅治²

【B会場】

一般講演「海洋」

(14:00~15:15) 座長：白石厚太朗

- 1B09 南太平洋の海水中のプルトニウムの鉛直分布について（気象研、KINS、金沢大 LLRL、JAMSTEC）○廣瀬勝己、C. S. Kim、S. A. Yim、青山道夫、小村和久、深澤理郎

- 1B10 日本海海水中のプルトニウムの主要な起源（放医研環境）○山田正俊、鄭建

- 1B11 太平洋における全クロムの分布について（高知女大生活科）○一色健司

- 1B12 希土類元素の固液分配における有機無機複合体の影響（広大院理）○山本祐平、高橋嘉夫、清水洋

- 1B13 カルサイト及びアラゴナイト中の希土類元素局所構造（広大院理）○田中万也、高橋嘉夫、清水洋

休憩（15分）

(15:30~16:30) 座長：一色健司

- 1B14 北太平洋中高緯度海域の海洋表層CO₂分圧の長期変動（環境研地環研セ）○野尻幸宏、津守博通
1B15 日本海、上越沖海底ガスハイドレート露頭域周辺におけるメタンプルームの分布とメタン放出フラックス（¹北大院理、²産総研、³富山大院理工）○角皆潤¹、三枝俊介¹、中川書子¹、山崎哲生²、張勁³
1B16 海水中の蛍光性溶存有機物の光分解に関する研究（広大院生物圈）○兵法彩、佐久川弘

- 1B17 カガミガイ殻中の微小領域元素分布による環境プロキシの抽出（¹東大海洋研、²東大院理）○白井厚太朗¹、宮地鼓²、棚部一成²、高畠直人¹、佐野有司¹

【C会場】

一般講演「地球外物質」

(14:00~15:00) 座長：橋省吾

- 1C10 CV コンドライトに含まれる CAI の Pb 同位体組成 (¹神戸大院理, ²岡大地球物質科学センター) ○吉武美和¹, 山下勝行²
 1C11 SHRIMP による月の「海」起源隕石による U-Pb 年代分析 (¹広大院理, ²東大洋研) ○寺田健太郎¹, 佐野有司²
 1C12 月表土試料に記録された 2 つの月外起源酸素同位体成分 (¹阪大理, ²CRPG-CNRS) ○橋爪光¹, Marc Chaussidon²
 1C13 太陽系初期物質中のタンゲステン同位体不均質 (東工大理工) ○入澤啓太, 平田岳史

休憩（15分）

(15:15~16:15) 座長：橋爪光

- 1C14 超新星爆発による消滅核種の供給・軽元素安定同位体の変動 (¹東大理, ²国立天文台, ³日大文理, ⁴原子力機構) ○橋省吾¹, 吉田敬², 瀧川晶³, 三木順哉⁴, 鈴木俊夫³, 千葉敏⁴
 1C15 隕石中 ²⁶Al 含有量の測定 (¹立正大地球, ²国立極地研, ³東大院工) ○楠野葉瑠香¹, 福岡孝昭¹, 小島秀康², 松崎浩之³
 1C16 マーチソン隕石から得られた不溶性有機物の構造と水素・炭素同位体比の熱分解による検討 (¹名大環境地球環境科学, ²名大地球水循環研究センター) ○奥村文章¹, 三村耕一¹, 阿部理¹, 橋本重将²
 1C17 炭素質隕石中のグラファイト様物質のラマン分光分析 (九大院理) ○北島富美雄, 中村智樹

休憩（15分）

一般講演「有機物」

- (16:30~18:15) 座長：三田肇, 北島富美雄
 1C18 金属錯体による前生命的アミノ酸キラル合成の可能性 (九州大院理) ○松村知弘, 山内敬明
 1C19 前生物的に合成された複雑有機物の海底熱水環境下での変成 (¹横国大院工, ²JAMSTEC) ○栗原広成¹, 高野淑識², 金子竹男¹, 小林憲正¹
 1C20 Archean 黒色チャート中の炭素質物質のラマン分光分析 (¹九大院理, ²高知大理, ³高知大洋コア, ⁴茨城大教育, ⁵JAMSTEC) ○北島富美雄¹, 清川昌一¹, 池原(大森)琴絵², 稲本雄介¹, 池原実³, 伊藤孝⁴, 山口耕生⁵
 1C21 固体 NMR を利用したコハクの続成変化の解析 (¹筑波大院数物, ²東工大) ○三田肇¹, 木村英昭¹, 塚田好美¹, 中條利一郎², 山本泰彦¹
 1C22 西南日本の花崗岩中に含まれる炭質物と炭化水素の特徴 (島根大総理工) ○三瓶良和, 沢田順弘, 井手尾寛子, 佐藤直彦, 羽田治
 1C23 ヒドロキシルラジカルによる天然水中溶存有機物の分解と分子量分布の変化 (¹広大院生物圏科学研究所, ²広大院工学研究科) ○大城和歌子¹, 竹田一彦¹, 静間清², 佐久川弘¹
 1C24 天然水中の低分子アルデヒドの高感度検出とその動態 (広大院生物圏科学) ○竹田一彦, 加藤真也, 中谷暢丈, 佐久川弘

【D会場】

一般講演「岩石地殻」

(14:00~15:15) 座長：山本順司

- 1D10 硫酸バリウムと水溶液間における希土類元素分配挙動 (名大院環境) ○奥村友幸, 川邊岩夫
 1D11 ランタニド (III) 酸化物系列のエンタルピーとエントロピーの温度変化：相互に相似な四組効果 (名大院環境) ○川邊岩夫
 1D12 goethite(α -FeOOH) の高圧下での赤外吸収スペクトルのその場観察 (¹東大院理, ²北大院理) ○牛嶋大地¹, 永井隆哉², 鍵裕之¹
 1D13 天然多結晶ダイヤモンド (カルボナド) の応力分布と窒素集結状態から見た起源の推定 (東大院理) ○鍵裕之, 福良哲史
 1D14 炭酸水素カリウムの圧力誘起構造相転移のその場観察と同位体効果の探索 (東大院理) ○飯塚理子, 小松一生, 鍵裕之

休憩（15分）

(15:30~16:45) 座長：平野直人

- 1D15 顕微ラマン分光法による天然ダイヤモンドの深さ起源推定 (東大院理) ○小竹翔子, 福良哲史, 鍵裕之
 1D16 顕微 IR 分析とレーザー希ガス局所分析によるキンバーライト中のマントル起源流体に関する研究 (¹東大院理, ²東大地震研) ○松藤京介¹, 角野浩史¹, 鍵裕之¹, 兼岡一郎², 長尾敬介¹
 1D17 マントルウェッジのメルト包有物と粒間成分 (¹京都大理, ²東大理, ³JAMSTEC, ⁴金沢大自然) ○山本順司¹, 中井俊一², 西村光史¹, 兼岡一郎², 鍵裕之², 佐藤佳子³, 荒井章司⁴
 1D18 二次イオン質量分析計を用いたウラン鉱物の局所 U-Pb 年代分析法の確立 (¹産総研 (JSPS, PD), ²広大院理) ○堀江憲路¹, 日高洋²
 1D19 著しく損傷を受けたジルコン内の U, Pb, REE の再分配挙動について (¹広大院理, ²産総研) ○菊池麻希子¹, 日高洋¹, 堀江憲路²

休憩（15分）

(17:00~18:15) 座長：鍵裕之

- 1D20 ジルコンの U-Pb 分析に基づく宇奈月帶深成複合岩の中圧変成作用の年代学的考察 (¹広大院理, ²産総研) ○瀧口愛¹, 堀江憲路², 日高洋¹
 1D21 花崗岩質岩石生成に対するジルコンと褐レン石の地球化学的指標 (¹筑波大院生命環境, ²筑波大研究基盤セ) ○星野美保子¹, 木股三善¹, 西田憲正², 荒川洋二¹, 清水雅浩¹
 1D22 プチスポット溶岩の同位体から探る北西太平洋下のマントル組成 (¹東大地殻, ²京大地熱, ³東大洋研) ○平野直人¹, 山本順司², 町田嗣樹³
 1D23 プチスポット玄武岩の同位体組成が示す、ブルームに関連しない太平洋上部マントルの不均質性 (¹東大洋研, ²東大地殻化学, ³島根大総合理工) ○町田嗣樹¹, 平野直人², 木村純一³
 1D24 地球内部の化学的環境指標としての同位体比と試料の特性との関係—希ガス同位体を例として (東大地震研) ○兼岡一郎

第1日（9月19日）ポスターセッション(1)

【中央館ホール・ポスター会場】
13:00~14:00 立会説明（コアタイム）

(ポスター掲示は 9:00 から)

[陸水]

- 1P01 佐鳴湖底泥からのリンの溶出負荷量と土壤被覆によるその低減対策（静岡県立大）○坂田昌弘, 谷幸則, 宮田直幸, 夏見真弘, 岩堀恵祐
1P02 天然水中におけるコロイドを介した元素移動—新潟県金丸地区の例（産総研）○上岡晃, 須甲武志, 金井豊
1P03 コロイド分析におけるフィルターの吸着特性と金丸鉱山排水中のコロイド特性把握（産総研）○金井豊, 上岡晃

[海洋]

- 1P04 北太平洋におけるヘリウム同位体比と海洋循環（東大海洋研）○徳竹大地, 高畠直人, 白井厚太朗, 佐野有司
1P05 日本近海における海水中的 ^{7}Be , ^{10}Be の鉛直分布（¹日大院総合基礎科学, ²日大文理）○酒巻綺子¹, 山形武靖, 永井尚生²
1P06 南太平洋表層におけるネオジム同位体比分布（日大文理）○田副博文, 佐藤広美
1P07 日本海深層における溶存酸素消費速度とその安定同位体分別係数の見積もり（東大海洋研）○中山典子, 蒲生俊敬
1P08 現場型超大容量海水濾過装置を用いた東北沖太平洋における Tc-99 の鉛直分布について（放医研）○中西貴宏, 鄭建, 青野辰雄, 大久保綺子, 山田正俊, 日下部正志
1P09 極低バックグラウンド γ 線測定法を利用した海水試料の多核種同時測定法の確立と日本海海水への適用（¹金沢大 環日本海域, ²中央水研）○中野佑介¹, 井上睦夫¹, 皆川昌幸², 小村和久¹
1P10 シャコガイ殻の微量元素組成の周期変動（¹東大海洋研, ²北大院理, ³沖縄県水産海洋研究セ）○小林紗由美¹, 白井厚太朗¹, 渡邊剛², 岐康輝², 岩井憲司³, 高畠直人¹, 佐野有司¹
1P11 飼育実験によるサンゴ骨格-海水間の微量元素ウランの分配に関する研究（琉球大院理工¹, 琉球大理²）○高江洲勇貴¹, 大森保^{1,2}, 藤田弘行²
1P12 新富津のり養殖場の水質環境に黒潮系外洋水の影響（¹東海大海洋, ²東海大理）○萩原直樹¹, 勝間田高明²

[地球外物質]

- 1P13 南極産シャーゴッタイト Yamato 000027 と Yamato 000097 の希ガス（¹東大院理, ²NASA, Johnson Space Center）○崔勲功¹, 朴芝鮮², 長尾敬介¹
1P14 Allende 隕石中の希ガス同位体分析（¹大阪大, ²ワシントン大）○宮川千絵¹, 塚本英智¹, 甘利幸子², 松田准一¹
1P15 水を含む小惑星の加熱脱水過程の解明：始原隕石の観察と加熱現実験（九大院理）○中藤亜衣子, 中村智樹, 北島富美雄
1P16 種々の炭素質コンドライト中のアミノ酸の同定・定量（岡大理）○西村佳恵, 奈良岡浩
1P17 Eu 同位体比に基づく s-process の考察（¹広大院理, ²国立天文台, ³原子力機構）○新井啓太¹, 寺田健太郎¹, 青木和光², 吉田敬², 岩本信之³

[堆積物]

- 1P18 北太平洋における赤粘土堆積物中の ^{10}Be の分布（¹日大院総合, ²日大文理）○藤田直也¹, 吉田忠英¹, 山形武靖¹, 斎藤敬², 永井尚生
1P19 西部北太平洋の堆積物表面に含まれる金属元素の分布（産総研）○柴本陽子, 原田晃
1P20 西部南太平洋における海底堆積物中の微量元素の初期続成過程に関する研究（¹近畿大院, ²近畿大理工, ³北海道東海大, ⁴東海大）○竹中健¹, 中口謙², 佐久間裕一², 南秀樹³, 加藤義久⁴
1P21 伊勢湾・三河湾堆積物の有機溶媒抽出可能な金属元素の鉛直分布（名大院環境）○山本鋼志, 大野ひとみ
1P22 Bangladesh 中東部・Sonargaon 地域における堆積物中のヒ素・鉄の化学状態と汚染分布（¹広大院理, ²大阪市大院理）○板井啓明¹, 高橋嘉夫¹, 益田晴恵², 三田村宗樹², Seddique Ashraf²
1P23 フブスグレ湖堆積物のウラン・トリウム同位体からみる古環境情報（¹名大環境研, ²金沢大環日本海域環研セ, ³金沢学院大美術文化）○坂口綾¹, 山本政儀², 佐々木圭一³, 福士圭介², 柏谷健二², 河合崇欣¹
1P24 石巻山（豊橋市北東部）の石灰岩体中に多産する生物性アパタイトと P-T 大量絶滅との関連（¹名大院環境, ²明和高校）○鈴木和博^{1,2}, 田中剛¹
1P25 MR06-041leg2 で採取したチャクチヘーリング海表層堆積物中の燃焼生成炭素系物質の分布：堆積物試料中 BC の分離条件の最適化（¹東葉大生命, ²国立環境研）○熊田英峰¹, 小崎沙織¹, 内田昌男², 藤原祺多夫¹

第1日（9月19日）ポスターセッション(1)（つづき）

【中央館ホール・ポスター会場】
13:00~14:00 立会説明（コアタイム）

（ポスター掲示は9:00から）

[環境]

- 1P26 施肥された農耕土壤から放出される N₂O のアイソトポマー比（¹東工大総理工, ²農工大共生科学技術, ³農業環境技術研）○矢野翠¹, 豊田栄¹, 木庭啓介², 秋山博子³, 早川敦³, 須藤重人^{1,3}, 西村誠一³, 八木一行³, 吉田尚弘¹
- 1P27 牛ふん堆肥化過程で発生する N₂O のアイソトポマー比（¹東工大院総理工, ²北海道農業研究セ, ³岡山県総合畜産セ）○深澤真¹, 豊田栄¹, 前田高輝², 長田隆², 白石誠³, 吉田尚弘¹
- 1P28 都市小河川（蛇砂川）および湧水（西印旛沼域）における N₂O と NO₃⁻ の分子内同位体分布と起源（¹東邦大理化学, ²日大生物資源, ³京大生態研, ⁴東工大, ⁵JAMSTEC 地球環境フロンティア）○嶋田智皓¹, 高松信樹¹, 上田眞吾², ナリン・ブンタノン³, 高津文人³, 陀安一郎³, 由水千景³, 吉田尚弘⁴, 石井勲一郎⁵, 和田英太郎⁵
- 1P29 タイヤ摩耗粉塵指標としての樹脂酸：都市環境中の粒子状物質およびPAHの起源推定の試み（¹東薬大院生命, ²東薬大生命）○森美佳¹, 熊田英峰², 内田達也², 都筑幹夫², 藤原祺多夫²
- 1P30 放射光マイクロビームを用いた土壤中のアンチモンおよびヒ素の局所スペシエーション（広大院理）○光延聖, 高橋嘉夫
- 1P31 荒川上流中津川・河原沢川・赤平川流域の地球化学図（立正大地球）○新藤智子, 福岡孝昭, 立正大学地球環境科学部宇宙地球化学研究室
- 1P32 土壤動物（ミミズ）による除草剤のバイオレメディエーション（¹日女大理, ²東工大院総理工）○宮崎あかね¹, 天野勉²

[有機物]

- 1P33 南極土壤での生命活動とホスファターゼ活性の関係性について（¹横国大, ²JAMSTEC）○佐藤修司¹, 栗原広成¹, 高野淑識², 金子竹男¹, 小林憲正¹
- 1P34 南極昭和基地周辺土壤中のアミノ酸濃度・エナンチオ比と生命活動（¹横国大院工, ²JAMSTEC）○永繩一樹¹, 金子竹男¹, 高野淑識², 小林憲正¹
- 1P35 好熱性古細菌に特異なカルジトールの分析と生合成—カルジトール生合成重要中間体の存在（九大院理）○横山祐介, 鎌田倫輔, 山内敬明
- 1P36 好熱好酸性古細菌 *Thermoplasma acidophilum* に特有の希少糖 L-gulose の合成経路の考察（九大院理）○加藤悠, 山内敬明
- 1P37 同位体比測定のための泥炭有機物の化学分離条件の検討（九大理）○大木誠吾, 加藤和浩, 北島富美雄, 赤木右
- 1P38 日本海の氷期-間氷期堆積物中バイオマーカーの水素同位体比組成（岡大理）○新開宏, 奈良岡浩
- 1P39 亜熱帯林-海草藻場-サンゴ礁生態系における有機物の動態に関する地球化学的研究（¹産総研地圏資源, ²東大院新領域創成）○坂田将¹, 山室真澄²

第2日目（9月20日）口頭発表 午前

【A会場】

一般講演「温泉熱水」

(9:00~10:00) 座長：中山寿朗

- 2A01 スラブ脱水過程における安定同位体分別（東大院）○楠田千穂，岩森光

- 2A02 ヘリウム同位体比の分布にみる東北日本における地球物理学的研究（¹東北大予知センター，²東大洋研）○堀口桂香¹，高畠直人²，佐野有司²，植木貞人¹，長谷川昭¹

- 2A03 海底熱水環境下における堆積物中のアミノ酸の安定性（¹大阪市大，理，²JAMSTEC，地球深部探査センター，³東大新領域創成科学）○伊藤美穂¹，Lallan P. Gupta²，山岡香子³，益田晴恵¹，川幡穂高³

- 2A04 マリアナ海域北西栄福海山における液体CO₂挙動のナチュラルアナログ（¹電力中央研究所，²セレス，³地球環境産業技術研究所）○下島公紀¹，前田義明²，間木道政³

休憩（15分）

(10:15~11:30) 座長：下島公紀

- 2A05 中央インド洋海嶺（南緯18~20度）におけるメタンプルーム：新たな熱水活動の兆候（¹東大洋研，²高知大コア，³北大理，⁴東大生産研，⁵東大工）○川口慎介¹，岡村慶²，清田馨¹，角皆潤³，浦環⁴，玉木賢策⁵，佐野有司¹，蒲生俊敬¹

- 2A06 鹿児島湾若尊火口熱水地帯における間隙水化学組成（¹九州大理，²九州大工，³岡大院自然）中島美和子¹，○石橋純一郎¹，二宮知美¹，高下将一郎¹，清川昌一¹，藤野恵子²，中山寿朗³

- 2A07 鹿児島湾若尊海底火山火口底に確認された活発な高温熱水噴出活動の地球化学（¹岡大理，²岡大院自然，³高知大理，⁴高知大洋研コア，⁵静岡大理，⁶九大院理）○前藤晃太郎¹，千葉仁²，杉山拓³，岡村慶⁴，木村浩之⁵，中島美和子⁶，石橋純一郎⁶，中山寿朗²

- 2A08 地下水ガスの連続観測：春野観測井におけるガス組成の変化（¹名大環境地球化学，²名大環境地震火山セ）○宮川和也¹，川邊岩夫¹，山内常生²，仮屋新一²

- 2A09 マヌーン湖，ニオス湖（カメルーン）のガス抜きとCO₂溶存量の変遷（¹元，岡大地球研，²東工大KSVO，³吉田技術士事務所，⁴富山大理，⁵新潟県衛生環境研，⁶USGS Menlo Park，⁷IRGM Cameroon，⁸Univ. Michigan, USA）○日下部実¹，大場武²，Issa²，吉田裕³，佐竹洋⁴，大泉毅⁵，W. C. Evans⁶，G. Tanyileke⁷，G. W. Kling⁸

【B会場】

課題講演1「地球化学における分析技術の進展」

(9:00~10:30) 座長：西尾嘉朗，佐藤佳子

- 2B01 蛍光分光法による岩石試料のウラン L_{III}吸収端 XANES の高感度測定（¹広大院理，²産総研，³SPRING-8/JASRI）○山本祐平¹，高橋嘉夫¹，金井豊²，渡部芳夫²，宇留賀朋哉³，谷田肇³，寺田靖子³，清水洋¹

- 2B02 転換電子収量 XAFS 法を用いた鉱物表面における鉄・マンガンの化学状態分析（広大院理）○板井啓明，高橋嘉夫

- 2B03 レーザー溶融 K-Ar 年代測定の試み（¹JAMSTEC 地球内部変動研究セ，²JAMSTEC 高知コア研）○佐藤佳子¹，田村肇²，川畠博¹，熊谷英憲¹（20分）

- 2B04 フェムト秒レーザーを用いたレーザーアブレーション-ICP 質量分析法の開発（東工大院理工）○平田岳史，昆慶明（20分）

- 2B05 フェムト秒レーザーアブレーション ICP 質量分析法を用いたジルコンの U-Pb 年代分析（東工大院理工）○昆慶明，平田岳史（20分）

休憩（20分）

(10:50~12:30) 座長：高橋嘉夫，岡村慶

- 2B06 地殻物質中にみられる Nd 安定同位体分別（名大院環境）○若木重行，田中剛（20分）

- 2B07 分光学的手法による二酸化炭素流体の非破壊炭素同位体分析（¹東大院理，²京大院理）○荒川雅¹，山本順司²，鍵裕之¹（20分）

- 2B08 ケイ酸塩鉱物のケイ素・酸素同位体分析法の開発（名古屋大環境）○北川浩之（20分）

- 2B09 PTR-MS を用いた VOC 濃度の定量と検出感度の湿度依存性—溶存 VOC 連続測定に向けて—（¹国立環境研，²学振 PD，³北大院理）○亀山宗彦^{1,2}，猪俣敏¹，谷本浩志¹，角皆潤³（20分）

- 2B10 超高分解能 FT-ICRMS を用いたバイカル湖における外來性・自生性溶存有機物の分子レベルキャラクタリゼーション（¹兵庫県大環境人間，²オールドミニオン大学，³兵庫県大院環境人間，⁴北大院環境，⁵陸水学研究所（ロシア科学アカデミー），⁶バイカル博物館（ロシア科学アカデミー），⁷愛媛大農，⁸京大院人間，環境）○杉山裕子¹，Patrick G. Hatcher²，和田千弦³，鈴木智代⁴，熊谷哲¹，Valentin V. Drucker⁵，Vladimir A. Fialkov⁶，中野伸一⁷，杉山雅人⁸（20分）

【C会場】

課題講演2「地球環境と同位体」

(9:00~10:20) 座長：山口耕生

- 2C01 原始海洋に溶存した窒素の化学形態と同位体組成：流体包有物に基づく復元（¹東工大院理工, ²東大洋海研, ³東工大 GE 研究院）○西澤学¹, 佐野有司², 上野雄一郎³, 丸山茂徳¹ (20分)
- 2C02 始生代末期の縞状鉄鉱床中に含まれる窒素同位体比—各層間に見られる窒素・炭素捕獲相（¹阪大理宇宙地球, ²Paris Sud University, ³Université du Québec à Montréal）○莊山英敏¹, 橋爪光¹, Beate Orberger², Daniele L. Pinti³ (20分)
- 2C03 鉄-硫黄-有機炭素の安定同位体システムティクス～微生物活動と生息環境の新しいプロセスの提案～(JAMSTEC) ○山口耕生 (20分)
- 2C04 イオウの質量非依存同位体分別と大気進化： SO_2 の紫外吸収スペクトル（¹岡大理, ²Univ. Nevada-Reno, ³島津製作所）○奈良岡浩¹, S. R. Poulson², 杉岡幹生³ (20分)

休憩（20分）

(10:40~12:15) 座長：奈良岡浩

- 2C05 有機化合物の分子レベル安定窒素同位体比分析による地球環境解析-1：クロロフィル・ポルフィリン（JAMSTEC, ²東大, ³筑波大）○柏山祐一郎¹, 力石嘉人¹, 小川奈々子¹, 北里洋¹, 大河内直彦¹, 多田隆治², 野本信也³ (20分)
- 2C06 有機化合物の分子レベル安定窒素同位体比分析による地球環境解析-2：アミノ酸（JAMSTEC）○力石嘉人, 柏山祐一郎, 小川奈々子, 高野淑識, 菅寿美, 豊福高志, 富谷朗子, 北里洋, 大河内直彦（20分）
- 2C07 鮮新世における気候状態と北半球の氷床発達の要因の研究（¹ブリストル大, ²オランダ海洋研, ³北大低温研, ⁴北大地球環境）○閻宰^{1,4}, Schmidt Daniela N.¹, Schouten Stefan², Hopmans Ellen C.², 河村公隆³, Pancost Richard D.¹ (20分)
- 2C08 ヒノキ年輪の酸素・水素同位体比を用いた過去276年間の日本中部における梅雨前線活動の復元（¹北大低温研, ²奈良文化財研）○中塚武¹, 大西啓子¹, 光谷拓実² (20分)
- 2C09 Crude cellulose separation for isotope dendroclimatological research (名大環境) ○Li Qiang, 半田暢彦, 北川浩之

【D会場】

一般講演「岩石地殻」

(9:00~10:30) 座長：石川剛志

- 2D01 Volatiles in spinel-hosted komatiitic and picritic melt inclusions from Gorgona Island, Colombia (¹IFREE, JAMSTEC, ²WHOI, ³Tokyo Tech.) ○K. Shimizu¹, N. Shimizu², K. Suzuki¹, Y. Tatsumi¹, T. Komiya³, S. Maruyama³
- 2D02 Cr-spinel as a perfect reservoir of initial Os isotopic composition of island arc magma: finding of the lowest Os isotope ratio in the island arc setting. (IFREE, JAMSTEC) ○Katsuhiko Suzuki, Ryoko Senda, Kenji Shimizu
- 2D03 Rarotonga Island as a mixing product of EM-1 and HIMU in the Cook-Austral volcanic chain, the South Pacific (¹IFREE, JAMSTEC; ²INST-CTY CHEMISTRY, COLLEGE OF THE NORTH ATLANTIC, CANADA) ○Ryoko Senda¹, Katsuhiko Suzuki¹, Gary Thompson², Masatoshi Honda¹, Takashi Miyazaki¹, Keiko Sato¹, Hiroshi Shukuno¹, Yoshiyuki Tatsumi¹
- 2D04 海洋島玄武岩と海台試料のタンゲステン濃度と同位体比の地球化学（¹東大地震研, ²JAMSTEC, ³国立科学博物館）○賞雅朝子¹, 中井俊一¹, Sahoo Yu Vin¹, 羽生毅², 翼好幸², Tejada Marissa², 佐野貴司³
- 2D05 Noble gas transport during dehydration processes in the subducting oceanic crust (¹Depart. Earth Space Sci., Graduate School of Science, Osaka University ²Materials and Structures Laboratory, Tokyo Institute of Technology ³Laboratory for Earthquake Chemistry, University of Tokyo) ○Takuya Matsumoto¹, Maki Okube², Hiroshi Arima^{1,3}, Jun-Ichi Matsuda¹
- 2D06 伊豆島弧火山岩におけるBe同位体比とU系列放射非平衡との関係（¹東大地震研, ²環境防災総合政策研究機構, ³千葉大自然科学, ⁴東大院工）○後反克典, 中井俊一, 福田駿¹, 新堀賢志², 津久井雅志³, 藤井敏嗣¹, 中田節也¹, 松崎浩之⁴
-
- 休憩（15分）
-
- (10:45~12:15) 座長：清水健二
- 2D07 中部地方領家苦鉄質火成岩類のSr-Nd同位体組成と形成年代（岡大院自然）○西村翔, 岡野修
- 2D08 島根県野山岳および川下産マントル捕獲岩のRb-Sr年代（岡大院自然）○大賀裕子, 馬瀬美保子, 岡野修
- 2D09 チャート単層内の同位体平衡の証拠とRb-Sr全岩アイソクロン年代（¹名大院環境, ²岐阜大工学部）○中尾俊夫¹, 田中剛¹, 小嶋智²
- 2D10 神津島面房火山の玄武岩質包有物に見られる顕著な負のCe異常（¹JAMSTEC 高知コア研, ²静岡大院理）○石川剛志¹, 吉田忍²
- 2D11 東北日本沖太平洋に存在する海山の起源：HIMU貯蔵庫の成因に関する制約（¹産総研地調, ²神戸大院理, ³岡大地球）○下田玄¹, 石塚治¹, 山下勝行^{2,3}, 吉武美和², 小笠原正継¹, 湯浅真人¹
- 2D12 海洋玄武岩中に見出される2つの同位体独立成分の意味と分布（東大院理）○岩森光

第2日（9月20日）ポスターセッション(2)

【中央館ホール・ポスターア会場】
13:00~14:00 立会説明（コアタイム）

(ポスター掲示は9:00から)

[岩石地殻]

- 2P01 中国および南アフリカ産キンバライトの化学組成（¹学習院大, ²京大, ³東大地震研）○遠山知亞紀¹, 村松康行¹, 山本順司², 中井俊一³, 兼岡一郎³
- 2P02 西南グリーンランドに産出するキンバライトの Re-Os 同位体系の起源—リソスフェアマントルとの関連性—（¹IFREE, JAMSTEC, ²ERI, Univ. Tokyo）○Ryoko Senda¹, Katsuhiko Suzuki¹, Hiroshi Kawabata¹, Ichiro Kaneoka², and Yoshiyuki Tatsumi¹
- 2P03 Re-Os and Sm-Nd isotope systematics of peridotite xenoliths from Hannuoba, NE China: implications for evolution of lithospheric mantle beneath the North China craton（¹IFREE, JAMSTEC, ²Inst. Geotherm. Sci., Kyoto Univ., ³Univ. of Sci. & Technol. of China）○Katsuhiko Suzuki¹, Ryoko Senda¹, Masako Yoshikawa² and Xiachen Zhi³
- 2P04 Li isotopic compositions of volcanic rocks from Logudoro, Sardinia island: Constraints on its EM1 source（¹ERI, Univ. of Tokyo, ²Diparti. di sci. della terra, Univ. degli studi di Pisa）○Taehoon Kim¹, Shun'ichi Nakai¹, Daniela Gasperini²
- 2P05 ゴンドワナ大陸の断片マダガスカル島産石墨結晶成長と変成流体の特徴（¹静大院理, ²静大理, ³東大院理）○濱松哲也¹, エムサテッシュ クマール¹, 鍵裕之², 和田秀樹¹
- 2P06 東濃土岐花崗岩の変質作用に伴うウラン, トリウム等微量元素の分布と挙動（¹武藏工大院工, ²武藏工大原子力研）○坪井麻里子¹, 本多照幸²
- 2P07 瑞浪層群における地球化学的環境の変化に伴う微量元素の分布と挙動（¹武藏工大院工, ²武藏工大原子力研）○永田寛¹, 本多照幸²
- 2P08 元素同時分析装置による地質標準試料中の炭素, 水素, 窒素および硫黄の定量（産総研）○久保田蘭
- 2P09 アスピラギン酸を添加するとカルサイトの溶解速度や溶解度はどう変化するか？（東大院理）○吉野徹, 鍵裕之

[生物]

- 2P10 円石藻 *Emiliania huxleyi* の長鎖アルケン組成を支配する遺伝学的・植物生理学的因素の検討（北大院理）○天羽美紀, 萩野恭子, 鈴木徳行, 堀口健雄
- 2P11 有機化合物の分子レベル安定窒素同位体比分析による地球環境解析-3: 光学異性体および構造異性体（JAMSTEC）○高野淑識, 力石嘉人, 小川奈々子, 北里洋, 大河内直彦
- 2P12 培養実験による硫黄還元菌の四種硫黄同位体分別効果の決定（¹東工大総理工, ²東工大 GE 研究院, ³JAMSTEC）○多田敦志¹, 上野雄一郎², 高井研³, 吉田尚弘¹
- 2P13 竹（ハチク）の諸器官にみられる固体元素の存在度と安定同位体比の変化について（¹名大環境, ²JAMSTEC 高知コアセ）○田中剛¹, 若木重行¹, 谷水雅治², 浅原良浩¹
[温泉・熱水, 鉱床]
- 2P14 北海道函館平野部の温泉に対する多変量解析（¹北海道立地質研究所, ²筑波大院生命環境, ³阪大院理）○柴田智郎¹, 丸岡照幸², 高橋徹哉¹, 松田准一³
- 2P15 島間海丘の熱水の地球化学的研究（¹琉球大理工, ²琉球大理, ³九州大理, ⁴JAMSTEC, ⁵マリンワークジャパン（株））○伊藤道裕¹, 土岐知弘², 石橋純一郎³, 河村真悟³, 高井研⁴, 野口拓郎⁵, 大森保⁵
- 2P16 中央インド洋海嶺における海底熱水系チムニーの鉱物・鉱床学的研究（¹東大洋研, ²岡大理）○寺西源太¹, 千葉仁²
- 2P17 大陸地殻熱水系における初期生命発生の可能性（¹東大新領域・海洋研, ²JAMSTEC/CDEX, ³大阪市大）○山岡香子¹, 川幡穂高¹, Lallan P. Gupta², 伊藤美穂³, 益田晴恵³

第2日（9月20日）ポスターセッション(2)（つづき）

【中央館ホール・ポスター会場】 13:00～14:00 立会説明（コアタイム）

（ポスター掲示は9:00から）

[大気・降水]

- 2P18 大気中ヘリウム同位体比の精密測定（東大洋研）○古川由紀子, 徳竹大地, 高畠直人, 佐野有司
2P19 三酸素同位体指標を用いた陸水中の窒素循環解析（¹北大理, ²アラスカ大学）○代田里子¹, 小松大祐¹, 大久保智¹, 今野祐多¹, 廣田明成¹, 木戸唯介¹, 中川書子¹, 角皆潤¹, 金龍元²
2P20 バイオマス燃焼起源水素ガスの安定同位体比特性（東工大院総理工）○林田茉莉子, 山田桂大, 豊田栄, 吉田尚弘
2P21 東京における雨水中 ³⁶Cl, ⁷Be, ¹⁰Be フラックス（¹日大院総合基, ²東大院理, ³東大院工, ⁴日大文理）○丸山匡臣¹, 山形武靖¹, 阿瀬貴博², 松崎浩之³, 永井尚生⁴
2P22 降水中ホウ素の同位体比測定とその起源推定（静岡県立大）○夏見真弘, 坂田昌弘, 谷幸則
2P23 太平洋における大気中 ⁷Be, ¹⁰Be 濃度の分布（¹日大院総合基, ²日大文理）○山形武靖¹, 斎藤敬², 永井尚生²
2P24 Particulate Polycyclic Aromatic Hydrocarbons (PAHs) in the atmosphere of Higashi Hiroshima, Japan (Graduate School of Biosphere Science, Hiroshima University) ○Yasmin W. F. Tham, Kazuhiko Takeda, Hiroshi Sakugawa
2P25 東京都八王子市におけるエアロゾル中の飽和脂肪族および芳香族炭化水素の濃度、組成の季節変化（東葉大生命）○小池庸代, 熊田英峰, 都筑幹夫, 内田達也, 藤原禎多夫
2P26 東大阪市大気エアロゾルのPM1 および揮発性有機化合物の連続観測（¹近畿大学, ²本町製作所, ³ラウンドサイエンス, ⁴ジェイサイエンス）○山口和宏¹, 中口譲¹, 藤本清臣², 高尾久夫³, 八木正浩⁴, 佐野到¹, 向井苑生¹
2P27 亜熱帯森林生態系に流入する大気降下物に関する研究（琉大院理工）○崎濱秀明, 渡久山章
2P28 沖縄島北部源河川流域における降下物と河川水の化学的研究（琉大院理工）○伊敷牧, 渡久山章
[課題講演 1]
2P29 連続フロー型質量分析計を用いた同位体比測定における精度向上のための検討（筑波大院生命環境）○丸岡照幸
2P30 水圏における有機セレン化合物の分析化学的研究（¹近畿大理工, ²兵庫医療大薬）○冬野正史¹, 中口譲¹, 前田初男²
2P31 岩石標準試料 JCp-1 の微量鉛同位体比分析の試み（¹株式会社マリンワークジャパン, ²JAMSTEC 高知コア研）○松岡淳¹, 谷水雅治²
2P32 ICP-MS を用いた標準岩石試料中のB および Zr, Nb, Hf, Ta の分析（¹株式会社マリンワークジャパン, ²JAMSTEC 高知コア研）○永石一弥¹, 石川剛志², 谷水雅治²

第2日（9月20日）午後

2007年度日本地球化学会 学会賞等受賞記念講演
【一般教育B棟4階・総会会場】15:40～17:10

日本地球化学会・奨励賞

15:40～16:00 メスバウアーフル光法およびXAFS法を用いた化学状態分析と堆積物環境に関する地球化学的研究
久野章仁-----東京大学大学院総合文化研究科

16:00～16:20 対流圏における光化学オゾンとその支配要因に関する地球化学的研究
谷本浩志-----国立環境研究所

日本地球化学会・学会賞

16:30～17:10 高感度高精度希ガス同位体分析システムの開発による新たな地球惑星化学的研究
長尾敬介-----東京大学大学院理学系研究科

第3日目（9月21日）口頭発表 午前

【A会場】

一般講演「生物」

(9:00~9:45) 座長：西澤学

- 3A01 バクテリアへの重希土類元素の濃集をもたらす特異な表面錯体（広大院理）○高橋嘉夫, 平田多恵子, 山本美香

- 3A02 新第三紀植物化石の抵抗性高分子中のフェニルプロパノイド二量体の高分子地球化学的特徴（北大院理）○沢田健, 荒井高明

- 3A03 水溶性ガス田のかん水沈殿物およびコア堆積物の微生物によるメタン生成について（¹産総研, ²大成建設(株)）○吉岡秀佳¹, 持丸華子¹, 坂田将¹, 天石文², 帆秋利洋²

休憩（15分）

(10:00~10:45) 座長：吉岡秀佳

- 3A04 scaly foot 貝のうろこや蛋白層に局在する硫化鉄の局所硫黄同位体組成（¹東工大院理工, ²産研深部地質, ³東大洋研）○西澤学¹, 鈴木庸平², 高畠直人³, 佐野有司³

- 3A05 Sr 同位体トレーサーによる漆の产地決定の可能性（¹東大地震研, ²東大総合研究博物館, ³明大理工）○中井俊一¹, 吉田邦夫², 宮崎ゆみ子², 宮腰哲雄³, 神谷嘉美³

- 3A06 骨中のストロンチウム同位体解析による古代人の移住史解明—骨中の⁸⁷Sr/⁸⁶Sr 同位体比は生育地の⁸⁷Sr/⁸⁶Sr 同位体比を反映しているか—（¹名大年代測定セ, ²名大院工）○南雅代¹, 鈴木和博¹, 後藤昌子¹, 加藤丈典¹, 渡辺賢一², 長谷川拓也²

【B会場】

課題講演1「地球化学における分析技術の進展」

(8:40~10:40) 座長：西尾嘉朗, 角野浩史

- 3B01 サブナノモル量リチウムの高精度同位体測定手法の確立（JAMSTEC 高知コア研）○西尾嘉朗, 谷水雅治（20分）

- 3B02 高感度希ガス質量分析技術を用いた極微量ハロゲンの検出（¹東大院理, ²マンチェスター大）○角野浩史¹, Ray Burgess², Chris J. Ballentine², 長尾敬介¹（20分）

- 3B03 TIMS による塩素同位体分析の現状とこれから（¹神戸大院自然, ²海技大院校, ³岡大理, ⁴茨城大理, ⁵JSC-NASA, ⁶首都大東京院理工, ⁷Enrico Fermi Inst, Univ. Chicago）○中村昇¹, 藤谷達也^{1,2}, 岡野修³, 木村眞⁴, Nyquist E. Larry⁵, 海老原充⁶, Robert N. Clayton⁷, Toshiko K. Mayeda⁷（20分）

- 3B04*コリジョン, リアクションセル ICP-MS の基礎原理について（株式会社イアス）○川端克彦（30分）

- 3B05*海底下生命圈研究の最前線：地球化学と微生物学のリンク（JAMSTEC 高知コア研）○稻垣史生（30分）

休憩（20分）

(11:00~13:00) 座長：谷水雅治, 小木曾哲

- 3B06 NanoSIMS による微生物シングルセルレベルでの物質取り込み定量法（東大洋研）○白井厚太朗, 井上健太郎, 多田雄哉, 川口慎介, 木暮一啓, 高畠直人, 佐野有司（20分）

- 3B07 放射光 X 線を用いた岩石試料内部の非破壊分析：マイクロビーム XRF, 透過イメージング, マイクロ CT（¹IFREE, JAMSTEC, ²JASRI/SPRING-8）○小木曾哲¹, 鈴木勝彦¹, 鈴木敏弘¹, 上杉健太郎², 竹内晃久², 鈴木芳生²（20分）

- 3B08*多核種・多次元固体 NMR 分光法の鉱物・メントへの応用（岡大地球物質研セ）○薛文献（30分）

- 3B09*鉱物-水系の分子シミュレーション（東工大院理工）○河村雄行（30分）

- 3B10 分光学的手法を用いたイオン交換反応における Cu(II) 同位体分別の理解（¹JAMSTEC, ²広大院理）○谷水雅治¹, 高橋嘉夫²（20分）

* 招待講演

第3日目（9月21日）口頭発表 午前

【C会場】

課題講演2「地球環境と同位体」

(9:00~10:20) 座長：佐野有司

- 3C01 D/H比定量による熱水中H₂ガスの起源推定
(¹東大洋研, ²琉球大理, ³九大大理, ⁴大阪市大理, ⁵JAMSTEC) ○川口慎介¹, 土岐知弘^{1,2}, 伊藤道裕², 大森保², 石橋純一郎³, 益田晴恵⁴, 高井研⁵, 蒲生俊敬¹ (20分)
- 3C02 大気酸素の同位体比（名大環境）○阿部理（20分）
- 3C03 大気由来硝酸の指標：三酸素同位体組成とその応用（北大院理）○小松大祐, 大久保智, 石村豊穂, 中川書子, 角皆潤 (20分)
- 3C04 海洋エアロゾル中の低分子ジカルボン酸の安定炭素同位体比：長距離大気輸送と光化学的エイジング（北大低温研）○河村公隆 (20分)

休憩（15分）

(10:40~12:20) 座長：阿部理

- 3C05 鍾乳石を用いた古気候解析—インドネシア、西ジャワの例— (¹京大, ²JAMSETC, ³岡山理科大, ⁴東大学, ⁵ITB) ○渡邊裕美子¹, 松岡廣繁¹, 上田純¹, 坂井三郎², 山田誠³, 大沢信二¹, 木口雅司⁴, 里村雄彦¹, 中井俊一⁴, Budi BRAHMANTYO⁵, Khoiril A. MARYUNANI⁵, 田上高広¹, 竹村恵二¹, 余田成男¹ (20分)
- 3C06 サンゴ骨格の日輪構造内における酸素同位体比組成（北大院理）○渡邊剛, 岐康輝, 坂本直哉, 収本尚義 (20分)
- 3C07 石垣島轟川流域のハマサンゴに記録される窒素同位体比の季節変動 (¹北大理, ²JAMSTEC, ³東大洋研, ⁴道環境セ, ⁵WWFジャパン, ⁶北大地球環境) ○川島龍憲¹, 渡邊剛¹, 小川奈々子², 白井厚太朗³, 田中敏明⁴, 前川聰⁵, 入野智久⁶, 福山龍次⁴, 佐野有司³, 大河内直彦² (20分)
- 3C08 ストルンチウム・希土類元素の安定同位体地球化学への応用（東工大院理工）○大野剛, 平田岳史 (20分)
- 3C09 二次イオン質量分析計を用いたアユ耳石中のストルンチウム同位体測定（東大洋研）○佐野有司, 白井厚太朗, 高畠直人, 天川裕史, 大竹二雄 (20分)

【D会場】

一般講演「大気降水」

(9:00~10:15) 座長：徂徠正夫

- 3D01 大気エアロゾル抽出水中におけるヒドロキシリジカル生成消失過程—溶存有機物の役割— (¹広大院生物圈, ²九大院農) ○近藤宏壮¹, 智和正明², 竹田一彦¹, 佐久川弘¹
- 3D02 札幌における大気エアロゾルの長期観測結果について (¹北海道東海大工, ²東大洋研) ○岡崎寛大¹, 南秀樹¹, 植松光夫²
- 3D03 わが国の水銀の乾性沈着フラックスに対する大気中の粒子状およびガス状水銀の寄与 (¹静岡県立大, ²電中科院) ○坂田昌弘¹, 朝倉一雄²
- 3D04 福岡における大気降下物中のウラン同位体比分析 (¹上智大理工, ²武工大, ³気象研) ○小田幸平¹, 木川田喜一¹, 大井隆夫¹, 本多照幸², 广瀬勝巳³
- 3D05 Ca K-edge XANESによるエアロゾル中のカルシウム鉱物に占める石コウの割合の決定 (¹広大院理, ²理研, ³産総研, ⁴中国科学院) ○三好拓朗¹, 高橋嘉夫¹, 矢吹貞代², 金井豊³, 張仁健⁴, 清水洋¹

休憩（15分）

(10:30~11:45) 座長：坂田昌弘

- 3D06 Carbon and oxygen isotopes of soil carbonate in Songnen Plain, Northeastern China (名大環境) ○Bing Chen
- 3D07 対流圏N₂O収支の推定—アイソトポマーおよび窒素同位体比からの制約 (¹産総研, ²東工大) ○徂徎正夫¹, 吉田尚弘²
- 3D08 都市大気中の水素濃度および水素安定同位体組成の変動について（北大院理）○今野祐多, 小松大祐, 角皆潤, 中川書子
- 3D09 降水及び大気水蒸気の安定同位体比から見た東シベリアの水循環過程 (¹北大院環境科学, ²北大院地球環境) ○上田哲大¹, 杉本敦子²
- 3D10 東シベリア北方林生態系の炭素固定と炭素窒素同位体比 (¹北大地球環境, ²東大農, ³京大農, ⁴北大理) ○杉本敦子¹, 大手信人², 尾坂兼一³, 鄭峻介⁴